

家庭系可燃ごみ袋の改善について

1 家庭系可燃ごみ袋（Lサイズ、Mサイズ）の厚みの見直し

家庭系可燃ごみ袋について、ごみ袋の厚みが薄く「裂ける」という問題点を解消するため、平成22年度から他市町並みの厚みに見直し、ごみ袋の強度の改善を図ります。

サイズ	現状の厚み	改善後の厚み
Lサイズ	0.023mm	0.030mm
Mサイズ	0.020mm	0.025mm

※ 厚みの見直しに関連して生じる経費の増加分は、販売価格に反映させない。
販売時期は、平成22年6月を見込む。

2 家庭系可燃ごみ袋（Sサイズ）の規格の見直し

少人数世帯や単身者向けに作成したSサイズは、容量が少ない上にマチが無く形状が悪いと評判が良くなかったため、平成22年度から名古屋市指定のごみ袋（10リットル）と同様の規格に改める。

○ Sサイズの規格

材質	サイズ		厚み	容量
	縦	横		
高密度ポリエチレン	550mm	315mm (マチ135mm)	0.025mm	10リットル

※ 販売時期は、平成22年6月を見込む。

(イメージ)

